



# Sound & Visual

-見栄え質感とサウンドデザインの調和-

製品差別化には、製品スペックを充実させる一方、ユーザーが現物の製品を初めて見て感じるフィット感、仕上がり感といった見栄えや、現物から発する「音」のオリジナル感など、感性に訴えたサウンドデザインが重要視されています。これらをテーマとして、国内外事例や、ゲスト講演など多彩なピックで開催いたします。

## 自動車技術の最先端企業によるゲスト講演

### ブランドイメージと情感表現を融合した“動的な光デザイン”

JVC ケンウッドデザイン株式会社

取締役/ソリューションデザインスタジオ チーフクリエイティブディレクター 篠原 司様  
 アシスタント・プロジェクトリーダー 浦 航介様

車両内外装の個性を訴求する手法として光デザインへの期待が高まっています。SPEOSを用いた「動的な光デザイン」の展望と、ブランドイメージや情感表現、ユーザーエクスペリエンスに活かす研究事例を語ります。



浦様 ご経歴

ヤマハ発動機二輪デザイン開発に関わる。2002年同社入社  
 車載製品/HMIデザインに関わり、15ロンドン滞在・英スポーツ  
 カーメーカーのHMIデザインを担当。現在は光デザインを用いた  
 UX活用戦略を担う。

TOKYO  
 5/15 [火]

会 期:2018年5月15日(火)

セミナー:14:00~19:00

懇親会:19:15~21:00

会 場:丸ビルホール&コンファレンススクエア  
 (東京都千代田区丸の内2-4-1丸ビル7・8階)

NAGOYA  
 5/18 [金]

会 期:2018年5月18日(金)

セミナー:13:00~18:00

懇親会:18:15~20:00

会 場:JPタワー名古屋 ホール&カンファレンス  
 (愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 KITTE名古屋3階)

## 最新技術、取り組みをご紹介します 展示コーナー

### ・立体音響システム 体験ブース

トランスオーラル再生方式を採用し、多チャンネル化などGenesis独自の技術を用いた立体音響再生システムをご紹介します。本システムは感性評価にも適用することができ、よりリアルなサウンドを被験者に提供することが可能です。

### ・OPTIS&JVCケンウッドデザイン社 共同プロジェクト発表

「2025年の車」「動く光のブランディング」をテーマに、両社では今年度から共同プロジェクトを進めています。JVCケンウッドデザイン様の講演内ではお伝えしきれない内容を、展示ブースではご紹介いたします。

## Agenda

Time Tokyo	Time Nagoya	Agenda
14:00	13:00	<b>マルチセンスバーチャル評価の進め方</b> 芳村 貴正 見え質感とサウンドデザインの調和が今後のインテリアスペックに求められるなかで短時間で高品質を生み出す3Dバーチャルテストと感性評価の進め方概要を説明します。
14:30	13:30	<b>HUDとマルチセンサー開発におけるSPEOS新機能の活用</b> 武田 伸一郎 SPEOSの新機能を活用したHUD開発における最適化/マルチコンフィグレーション検証手法と、カメラ及びLIDARの評価機能についてご紹介いたします。
15:00	14:00	<b>内装材加飾パネル質感評価軸策定に向けた光学シミュレーションの活用</b> 下村 将基 自動車内装材テクスチャの高級感を生み出すデザイン指針確立に向け、視覚的テクスチャの奥行き感の因子について定量化を行う手法をご紹介します。
15:30	14:30	<b>コーヒープレイク</b>
16:00	15:00	<b>SPEOSを使った光源混色実験器具の設計と試作</b> 山辺 直 様々な色の光源を混ぜるとどう見えるのか、どの様に配置すれば良いのか、想像だけでは追いつかない事象を、SPEOSを使って設計した簡単な実験器具を通じて理解を深めます。
16:30	15:30	<b>相関精度向上のためのOPTIS測定サービス</b> 中島 涼輔 弊社では光学特性測定機 OMS4 を用いた測定サービスを行っております。OMS4で測定したデータの精度検証と、現在取り組んでいるサービスについてご紹介いたします。
16:50	15:50	<b>ドライバーへの情報提供としての報知音の開発手法</b> 廣澤 邦一 昨今、「サウンドデザイン」というキーワードが注目されつつあります。それは、単なる報知音にも明確なメッセージを込めるという動向が背景にあります。本セッションでは、ドライバーへの情報伝達手段としての音について考え、欧州自動車の事例も交えながら、報知音の開発手法についてご紹介いたします。
17:20	16:20	<b>VRX NEXT</b> バルコ株式会社 コントロールルーム・シミュレーション事業部 中村 星一 様 バーチャル分野の映像システムにおける市場動向から近年のトレンドを事例を交えてご紹介いたします。
17:40	16:40	<b>ショートブレイク</b>
18:00	17:00	<b>ブランドイメージと情感表現を融合した“動的な光デザイン”</b> 株式会社 JVCケンウッド・デザイン アシスタントプロジェクトリーダー 浦 航介 様 車両内外装の個性を訴求する手法として光デザインへの期待が高まっています。SPEOSを用いた「動的な光デザイン」の展望と、ブランドイメージや情感表現、ユーザーエクスペリエンスに活かす研究事例を語ります。
18:30	17:30	後日公開
19:00	18:00	<b>アンケートご記入/会場退出</b>

※発表内容、時間など一部変更になる場合がございます。あらかじめご了承の程をよろしくお願いたします。

**お申込みはwebから、お早めのお申込みをおすすめします! (4/16から受付スタート)**

<https://marketing.optis-world.com/acton/media/17674/automotiveseminar2018>